

単元名	年 組 番
二年 物語・小説 <small>(登場人物の気持ちを読み取る)</small>	氏 名
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> </div>	

◆物語を読むときには、登場人物の気持ちを考えながら読みましょう。

◇登場人物の気持ちを想像させる表現

- ① 会話・言葉遣い
「もうこれ以上走れないよ。」↓ あきらめ
- ② 人物のしぐさ・表現
哲男君の顔はみるみる赤くなっていった。 ↓ 恥じらい
- ③ 人物の行動
姉は トアを勢いよく閉めて、出て行った。 ↓ 怒り^{いか}
- ④ 気持ちを表す文末表現
これからはもっと練習しようと思った。 ↓ 決意



いろいろな描写から登場人物の性格を想像したり、会話や行動、表情に込められた気持ちを読み取ったりするといいですね。

行動を起こす前の場面や後の場面をよく読んでみることも大切ですね。そして、言葉の裏に隠された思いなどを想像することも大切ですね！

チャレンジシート② 基本1

単元名

二年 物語・小説
(登場人物の気持ちを読み取る)

年 組 番

氏 名

2問

問題

学習日

年 月 日

日

◇次の文章を読んで、後の問に答えましょう。

小学校五年生の時、私は、姉とけんかをして、姉の大事にしていたペンシルを捨てた。けんかをした理由は、姉が教えてくれていたバドミントンに対して真剣味が足りないとか、私の心構えが足りないとかいうことであつたと思う。しかし、姉が一方的に攻撃してくるような気がしてしまった。私の、反発がたまつてしまい、筆箱からペンシルを持ち出し、捨ててしまった。

姉がどんなに大切にしているても、姉に対する反発から衝動的にしてしまった。捨てた後は、姉の困つた顔が思い出され、せいせいした。これで、姉が落ち込んでしまふと思うと心が（ ）として来るのだった。

しかし、その後が大変だった。いい気持ちになつたのはその時だけで、大変なことをしてしまつたという、後悔の念がおこつて来た。

1 ————— 線部「ペンシルを捨てた」直後の「私」の気持ちを、文章中から書き抜きましょう。

()

()

2 () () に当てはまる言葉として適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

()

()

ア いよいよ

イ 冷え冷え

ウ 晴れ晴れ

単元名	年 組 番	2問
二年 物語・小説 <small>(登場人物の気持ちを読み取る)</small>	氏 名	

◇次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「そんなけり方では、カーブしないよ」

壮太は夕日を背に立っている相手を見た。影が、スカートをはいているのに驚いた。

仁王立ちしている態度でスカートをはいていなければ、年上の男の子にしか見えない。同じ学校では見かけない顔だ。

「何か、僕に用なのか？」

壮太は驚かされたことにいら立って、（ア） 言った。

「だから、そんなけり方では、カーブしてゴールに入って行かないって言うてるんだ」

相手も怒ったように言い返した。

壮太はたじろいだ。しかし、相手が自分と年がそう変わらない少女だということに気が付いて、

「ほっとけ」と怒鳴り返した。

1 (ア) に当てはまる言葉を、次から一つ選び記号で答えなさい。

ア おずおずと

イ うきうきと

ウ ぶっきらぼうに

エ 穏やかに

2 「たじろいだ」とありますが、このときの壮太の気持ちを説明した次の文の□に入る言葉を文章中から六字で書き抜きなさい。

相手に

返事をされて、おじけづいている。

